

ふれあいわたり

—参加・ふれあい・話し合い—

No.38

平成29年3月15日

発行

渡里住民の会
水戸市社会福祉協議会渡里支部

編集

広報部
渡里市民センター内
TEL 221-3873

印刷

山田美術オフセット印刷



五中アンサンブル演奏



子どもたちのヒップホップダンス



作品展示風景（体育馆）

げます。

「なにかインパクトを与
えられるようなことが出来
ないか」企画委員会で検討
を重ねました。

幸い坪渡里の根本昭則さ
んの紹介で、今、人気上昇
中の水戸市宣伝部長を務め
る双葉台出身の「磯山 純
さん」のライブ開催や、茨
大生による大道芸、五中ア
ンサンブル演奏など舞台を
盛り上げることが出来まし
た。

また、模擬店の各ブース
の中身を吟味し内容の充実
を図ったこと、休憩スペー
スを増やしたことなど、樂
しみながらくつろげた1日
ではなかつたでしようか。
最後に、色々提供下さつ
た方々、下ごしらえ等裏方
の皆様に感謝いたします。

「ふれあい渡里まつり」を
終えて

実行委員長 寺門 和夫

「わたり子育て広場」プレオープン！

大 概 勢 次

1/27(金)



◆みんな仲良くなれるかな？

1月27日（金）には、予想以上の44名（母親20名・子ども24名）の参加があり、主催者にとって大変うれしいことでしたが、同時に会場の狭さや、荷物スペース

1月27日（金）には、予想以上の44名（母親20名・子ども24名）の参加があり、主催者にとって大変うれしいことでしたが、同時に会場の狭さや、荷物スペース

「わたりコミュニティプラン」に基づき、地域の子どもたちの見守りと、子育て中のお母さんたちの支援を目指し、「子育て広場」のプレオープン（体験会）を2回開催いたしました。

これは、平成29年4月か



泣かずにえらいね



らの定例開催に向けて、昨年よりみんなで準備を進めてきたもので、第1回目を2回開催いたしました。



給水タンク組立て完成

「わたりコミュニティプラン」に基づき、地域の子どもたちの見守りと、子育て中のお母さんたちの支援を目指し、「子育て広場」を作つてみたいと思つております。

らの定例開催では、皆さん

が不十分などの問題点も指摘を受けたところでした。

さらに改善をし、4月から

晴天の下、「渡里地区防災訓練」が渡里市民センターで行われました。

今回の訓練は、避難所の開設を目的とした訓練で、これまでの防災訓練とは違つたものでした。

最初は災害時の避難所開

設の連絡、開設は誰が行う

かなどのお話があり、その

後全員で、災害用備品を倉庫から出して確認をし、地

域安全課、水道部職員の指

導を受け、いくつかの備品

や給水タンクを組立てて実

際に使用してみました。

使用してみると、なるほ

どと思う点やもう少し改良

できるのかなと感じる部分

などもあり、参加者の皆さんで楽しく体験することが

平成28年11月6日（日）

できました。

今後は、実際に避難を想

定した訓練なども、ぜひ行

つてほしいと思います。

訓練最後には、美

味しい非常食の

試食もあり、有

意義な訓練とな

りました。

「渡里地区防災訓練」

11/6(日)



▲トイレ完成すわってみました



◀トイレ組立て



上の①、丸いのを広げると間仕切りになります②



備蓄品確認

品 目	数 量	品 目	数 量
クラッカー（市）	350食	ラジオ（住民の会）	1台
クラッcker（住民の会）	96食	発電機	3台
飲料水（2L×6本×15箱）	180リットル	発電機用ガスボンベ	134本
生活用水	360リットル	単1電池	30個
紙コップ	800個	単4電池	2個
毛布	116枚	リヤカー	1台
アルミシート	250枚	台車	1台
簡易寝袋（住民の会）	290枚	工具一式（スコップ・鋸ほか）	1セット
避難所用マット	2本	バケツ	10個
避難所用簡易間仕切りWT101	4組	ヘルメット	35個
避難所用簡易間仕切りWT180	3組	トイレ用テント	1台
簡易トイレ	23個	無線機	3台
災害用トイレ手すり	1個	三脚付ハロゲン照光機	1機
排便袋・処理剤	100セット	チェーンソー	1台
トイレットペーパー	24ロール	担架	1台
ランタン	5台	軍手	144束
ラジオ（市）	1台	ブルーシート	45枚

平成 29 年 3 月 15 日



いっぱい歩くぞ



坂道もみんな元気で

11月23日、渡里住民の会主催による「渡里地区歩く会」が開催されました。小学生をはじめ、約70名が参加し、渡里市民センターから田野町の楮川ダムまで約往復9kmの道のりを3時間かけて歩きました。

友人と和気あいあいと話をしながら、紅葉や普段見ない景色眺めながら歩いたことで、それほど疲れることなく、最後まで楽しく歩くことができました。

途中、浜見台霊園の広場ではレクリエーションを行なったが、終わった後は、うつすらと汗をかくほどに体の芯から温まり、心も体もリフレッシュすることができました。

出発前は少し寒く感じましたが、終わった後は、うつすらと汗をかくほどに体の芯から温まり、心も体もリフレッシュすることができました。

平成29年度も開催が予定されているようですが、ご家族や友人と参加してみてはいかがでしょうか。

毎年、新年を迎えるにあたり、それぞれの期待や願いがあります。



歩いた後は甘酒でひと息



新年は手作りのしめ飾りで

私は、小学生生活最後のかるた大会を通してこれからもつづけたいなと思ったことがあります。それは、「最後まであきらめない」ということです。

予選では、どうせ勝てないだろうと思つていました。でも、同じチームの人達が「負けてもいいから、最後までがんばろう。」と言わ

ました。その結果4位となりました。この4位に入れたのは友達のおかげだなと思いました。とっても樂しい大会でした。



高学年



みんながんばりました。

渡里地区歩く会

みんなで「歩く会」に
参加しよう

小泉 勝浩

11/23
(水)

お正月しめ飾り作り

しめ飾りに
願いをこめて

西村 靖雄

12/18
(日)



低学年

かるた大会成績

	Aブロック (低学年)	Bブロック (高学年)
優勝	カルタ 負けない3人組 (台四区)	ARM大統領 (堀西部)
準優勝	堀西部ゴールド (堀西部)	堀西部三銃士 (堀西部)

